

備前市施策評価シート

(平成18年度事業)

施策名 (小項目)	男女共同参画社会の形成	コード	作成者	役職	人権啓発課長
		05-02-02	森脇 博	氏名	森脇 博
			電話	64 - 1823	

備前市総合計画の内容から記載する

施策の体系	大項目(基本目標)	市民主体の協働のまちづくり
	中項目(基本施策)	ふれあい豊かなまちづくり
施策の対象と目的 (誰のために、何のために)	男女共同参画に対する意識高揚を目指す市民、事業者、行政	
現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	憲法において個人の尊重と法の下での平等がうたわれながら、社会的につくりあげられた性別の意識や性別による役割分担が広く存在することから、性別にかかわらず個性と能力が充分発揮される社会の形成が重要である	
施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> 情報収集及び調査研究 広報による啓発 男女のいずれか一方に対し、積極的な改善措置を行なう 円滑かつ総合的に実施するために推進体制の強化 情報の提供などを市民及び事業者に対し支援を行なう 関係機関と連携し、苦情及び相談に対応する 	

施策構成事務事業の評価

施策を構成する事務事業名	事務事業 評価結果 A~E (高~低)	細事業一覧表	事業費(単位:千円)						優先順位 その他
			H17		H18		H19		
			直接 事業費	人件費	直接 事業費	人件費	直接 事業費	人件費	
1 男女共同参画啓発事業	B	男女共同参画啓発事業	345	2,276	565	2,235			
		啓発標語募集事業	369	650	403	638			
		きらめきフェスタ事業	816	1,300	877	1,277			
		ウイズびぜん運営事業	48	1,950	53	1,916			
		日本女性会議参加負担金	0	324	3	319			
2 男女共同参画推進事業	B	男女共同参画基本計画策定事業	0	1,952	1,971	2,115			H18完了
		男女共同参画推進事業	394	1,301	96	1,410			
		市男女共同参画推進委員会	45	651	32	705			
		市男女共同参画推進審議会	206	651	433	705			
		市男女共同参画推進連絡会	0	651	0	705			
		都市男女共同参画推進会議負担金	10	651	10	705			
		積極的改善措置	0	651	0	705			

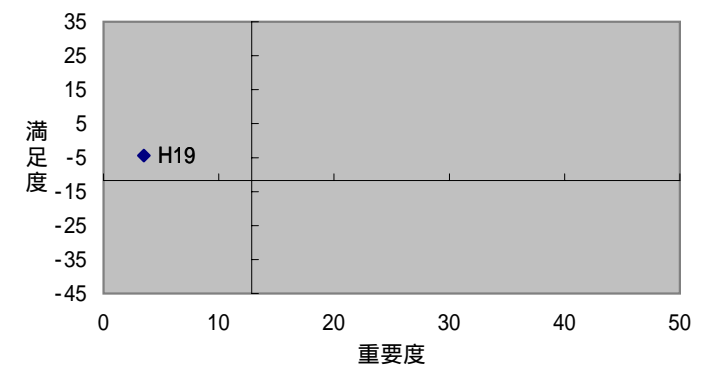
この施策に要した費用(人件費込、単位:千円)	H17 15,241	H18 17,878	H19
------------------------	---------------	---------------	-----

以外で、目標達成に必要な新規事業及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	その説明
人権啓発課	家庭・学校・地域における男女平等学習	家庭・学校・園及び地域での男女平等研修等の推進
人権啓発課	労働の場における男女共同参画の推進	雇用の分野における女性の能力発揮支援及び男女の均等な待遇の確保

市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度	H19	H20	H21
重要度(%)	3.5		
満足度(%)	-4.4		



調査結果に対するコメント、市民の反応等
 調査対象でない施策の場合は、市民の反応等
 男女共同参画の形成を目指し、法に基づき条例を制定し各種の施策を展開しているが、市民は男女共同参画が重要であるという認識に欠け、満足度においても非常に低く、その原因は、若い世代においてはあまり意識せず自ら取り組む姿勢が見られるが、高齢者、特に60歳以上の世代においては男女共同参画を認識してはいるが、社会的につくりあげられた習慣の改善に対し、かなりの抵抗が見られる。(市民アンケートから備前市は男女平等意識に欠けるという指摘もある)

施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	評価年度		目標値		ベンチマーク	指標の説明
		H17	H18	H23	H28		
1 講演会参加者数	目標	人	790	790	790	790	より多くの市民、事業者が参加し男女共同参画の必要性を周知(会場定員790人)
	実績	人	650	700			
	達成率	%	82.3	88.6			
2 審議会等委員への女性の登用率	目標	%	30.0	30.0	30.0	40.0	国は30%目標 県は33.9% H19 県下15市平均26%
	実績	%	22.6	23.9			
	達成率	%	75.3	79.7			
3 交流サロン登録団体数及び利用者数	目標	人	2,300	2,300	2,800	3,000	登録さえすれば誰もが気軽に利用できるサロンを通じ共同参画の促進を図る
	実績	人	2,225	2,299			
	達成率	%	96.7	99.9			
4 地域や職場で男女が対等に活躍できていると感じている市民の割合	目標	%	20.0	20.0	20.0	30.0	H19は18.2% 市民意識調査による
	実績	%	-	13.9			
	達成率	%	-	69.5			

施策の評価

項目	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い			
	一次評価		二次評価	
	評価	判断理由	評価	判断理由
1 目的達成度	3	市民アンケートによると啓発事業の推進により男女が対等に活躍できていると感じている市民の割合が増加した	3	目標値には達していないが、徐々に増えつつある。
2 事業構成の適当性	3	男女共同参画基本計画を策定したので、今後新たな展開と、更なる推進が必要である	3	審議会の提言があれば、新たな事業に取り組む必要がある。
3 施策の有効性	3	男女共同参画は国の政策であると同時に、市民も更なる男女平等の推進を望むところであり、一層の施策の展開が必要である	3	基本計画が策定されたことにより、各事業の有効性、必要性の再確認が必要である。
今後の展開・協働の可能性・事業の見直し等の担当への指示	男女共同参画社会を実現させるため、18年度に策定した男女共同参画基本計画に基づき、市民・事業者に啓発を推進し、備前市職員には積極的な改善措置を求めることが必要である		基本計画を軸にした新たな実施計画の策定が必要である。	
二次評価者コメント	意識改革を行うには、啓発活動を継続して行うほかない。			平成20年度 予算の方向性 前年度並みの配分